



令和5年11月7日

報道機関 各位

国立市市長室広報・広聴係

**昨年は、自治体としては全国初のW受賞  
PRIDE 指標 2023 で最高評価「ゴールド」認定  
& 「レインボー」認定を受賞しました**

国立市は、セクシュアル・マイノリティに関して取り組む企業・団体を評価する「PRIDE指標2023(※)」にて、最高評価であるゴールド認定を受賞しました。また、セクターを超えて社会課題の解決に取り組む企業・団体を評価するレインボー認定（今年は21団体が受賞）もあわせて受賞しました。いずれも昨年、自治体としては全国初の受賞となり、今年は2年連続での受賞となります。

このことについて広く周知したく、ぜひ、貴媒体での取材・掲載方、お願いいたします。

※PRIDE指標は、任意団体 work with Pride(現在は一般社団法人)が2016年に策定した、セクシュアル・マイノリティに関する取り組みの評価指標です。詳細は、work with Prideのウェブサイト(<https://workwithpride.jp>)をご覧ください。



引用：「work with Pride」ホームページより。

## 記

### 1. セクシュアル・マイノリティに関する国立市の主な取り組み

- ・カミングアウトの権利及びアウティングの禁止を規定した条例の制定（全国初）
- ・職員の休暇制度（結婚休暇、忌引(姻族も対象)、子どもの看護休暇、出産支援休暇、育児参加休暇等）について同性パートナーに適用
- ・職員の扶養手当について同性パートナーに適用
- ・職員の死亡退職手当について同性パートナーに適用（自治体として全国初）
- ・性別不合に係るホルモン治療や性別適合手術について職員が病気休暇を取得可能（最大90日間有給）
- ・職員研修の実施、研修受講バッジの着用
- ・職員向けガイドラインの策定
- ・東京レインボープライド2018、2019、2023への出展



## 2. PRIDE 指標 2023 にてレインボー認定を受賞した取り組み

国立市は近隣 10 市(清瀬市、小金井市、国分寺市、小平市、多摩市、東村山市、日野市、府中市、町田市、武蔵村山市)及び(一社)にじーずと連携して、昨年度から若年層セクシュアル・マイノリティ支援事業を実施しています。

本事業は、23 歳以下のセクシュアル・マイノリティ当事者(かもしれないと認識している方を含む)が交流できる「居場所」の定期開催及び、多様な性に関する学校出張授業・研修等を実施するものです。



問い合わせ

国立市政策経営部  
市長室平和・人権・ダイバーシティ推進係  
TEL: 042-576-2111(内線 256)